

昨日17日(火)は焼き芋会Ⅱでした。11月も中旬なのに何んという暖かさでしょうか。いつもの年なら寒い風が吹く中ジャンパーを着てちょっと震えながら熱々のお芋をフーフーしながら食べていたのに、今年はジャンパー不要、遊び着でOKでした。それでも熱々のお芋は美味しくて笑顔のおやつタイムでした。

さて、来週からはいよいよクリスマスを楽しみに待つアドベントの期間が始まります。(先生達の気持ちはとっくにクリスマス会に飛んでいます)

子ども達は、来週の礼拝で「クリスマス」のお話を聞きます。

来週からきく組とさくら組はクリスマス会に向けての取り組みを本格的に始めます。18日には初めてページェントを3クラス合同でやってみました。何回かは色々な役になって劇遊びをした後、クリスマス会に向けて配役を決めます。希望が多い場合はジャンケンです。楽しく練習に取り組んで行きたいと思っています。

すみれ組とゆり組のお遊戯もしばらくしたら少しずつ練習に入る予定です。

## I クリスマス会服装

- 男児 上 → 白い服 (セーター、トレーナー等 模様有りOK)  
下 → 半ズボン (黒または紺)
- 女児 上 → 白い服 (セーター、トレーナー等 模様有りOK)  
下 → スカート (赤またはピンク)

**全園児** → **白のハイソックスまたはタイツ**です。宜しくお願いします。



今年は風邪の流行はあまり聞かれませんが、コロナウイルス感染症の流行が心配されます。

子ども用マスクありましたらお持たせください。

園でも手洗い・うがい・咳エチケットの指導を、しっかりしていきたいと思えます。

## クリスマス献金のお願い

白鳩幼稚園では、毎年アドベント（待降節）の期間中は、普段とは違う形で礼拝を行い、献金もクリスマス特別献金としています。

私達は恵まれた生活をしていますが、世界中には苦しんでいる人々が大勢います。そのような方々にほんの少しでもお役に立ちたいと思い毎年クリスマス献金をして来ました。

与えられている恵を感謝して今年もクリスマス献金を献げたいと思います。子ども達とは次のような話し合いをします。

① アドベントのお手伝いをしてお小遣いを貯める。

※ 普段、お手伝いをするのは当たり前で、アドベントの期間中は何時ものお手伝いより多くお手伝いをして特別にお小遣いを頂くこと。

② 何か一つ（おやつやおもちゃ等）を我慢してその分のお金を貯める。

子ども達にとっては他者のために労する事は初めて或いは数少ない機会ではないかと思えます。

欧米ではこの様な経験が身近に行われ、教育課程の中に組み込まれている国もあると聞きます。

心を育てる教育の一環であることを心に留めて頂きまして、幼稚園での言葉掛けが不十分な点はフォローして頂けたら有難いです。

「思いやりのある、優しい子どもに育てて欲しい。」との願いを込めて、今年も是非御協力下さい。 お家の方からのご協力も大歓迎です。

「受けるよりも与えるほうが幸いである。」 聖書 使徒言行録 20：35

1、期間 11月18日（水）～12月15日（火）

2、アドベントの期間中は献金袋を持ち帰らない。

今週末に持ち帰った献金箱にお家でアドベントのお手伝いの献金を貯める。

3、献金持参 12月16日（水） ※ 昨年度実績は 81.352 円でした。

4、献金先 ①アジアキリスト教教育基金 ②国際飢餓対策機構

昨年度実績は 81.352 円

★

きく	14.999 円
さくら	10.436 円
すみれ	4.480 円
ゆり	1.437 円
職員	50.000 円

